

FAX 0296-25-0412

経営安定特別相談事業 相談希望申込書

会社名			
業種(取扱商品)			
お名前			
ご住所			
TEL		FAX	
E-mail			

主な原因にチェックしてください。

- 事業承継 関連企業の倒産 受注販売の不振 赤字累積
 経営計画の失敗 回収条件の悪化 高利融資の利用 その他

◆相談したい内容

◆面談希望日 月 日

◆商事トラブルの場合は相手先

※相談内容により、承れない場合があります。予めご了承ください。

◎後日、下館商工会議所からご連絡いたします。

【ご記入頂いた個人情報は当所の個人情報保護方針に基づき適切に取り扱います。】

秘密
厳守

経営安定特別相談室に
ご相談ください。

会社経営の悩み、
かかえていませんか？



【主な相談内容】

事業承継・関連企業の倒産・受注販売の不振・赤字累積
経営計画の失敗・回収条件の悪化・高利融資の利用 等

経営不振に陥った時は、早期に対策をとることが大切です。
下館商工会議所では、いつでもご相談を受け付け、商工調停士(弁護士)がそのご相談に応じます。

相談無料!! 経営安定特別相談室

【お問い合わせ】 下館商工会議所 〒308-0031 茨城県筑西市田中町丙360スピカ6F TEL 0296-22-4596 FAX 0296-25-0412

<http://www.inetcci.or.jp/~simodate/>

経営安定に関するご相談を「経営安定特別相談室」にて承ります。

「まだなんとかできる」、「もう少しがんばれば」と事業を続けているうちに事態はより深刻になり、傷口を大きく広げることが少なくありません。不幸にして経営が不振に陥った時は「早期に最適な手を打つ」ことが倒産を防ぐ重要なポイントです。受注・販売の不振、手形の決済など経営の先行きに不安が生じたら、早めにご相談ください。

こんな悩みありませんか？

取引先が倒産して経営に大きくひびいている。

仕事の受注量が減ってきた。不振の状態が長引きそうだ。

融資により経営不振を切り抜きたい。

赤字が解消されない。思い切った改善策を考えたい。

【目的】

事業活動のなかで、経営を左右するような重大な課題が発生した中小企業からの事前相談を受けて、専門家と関係者等が円滑な解決策を相談・検討することにより、当該企業の今後の経営安定化を図る。

【相談窓口】

下館商工会議所の「経営安定特別相談室」でいつでも、受付けています。無料相談・秘密厳守で経営上のあらゆるご相談に応じていますので、困ったらお早めにご相談ください！！

あなたの会社は大丈夫？ 企業の「元気度」チェック！！

自社の経営状態について定期的に自己診断を行い、症状の把握と体力増強に努めることが重要です。下記の各項目で該当する物に を入れてください。

Check 1

利益低下（赤字）

- 売上げ（受注・客数・客単価）が、だんだん減ってきた。
- 金利がだんだん増えてきた。
- 貸倒れがだんだん増えてきた。
- 稼働率（人・物・設備の流れ）が低下してきた。
- 粗利益率が低くなってきた。
- 経費がだんだん増えてきた。

Check 2

資金繰り悪化

- 借入金がだんだん増えてきて返済がきつくなった。
- 支払手形、買掛金の支払いをジャンプしてもらったり、引き延ばすようになった。
- 売掛金の回収が遅れたり、受取手形の不渡りが生じた。
- 従業員の賃金等の支払いが遅れてきた。
- 借入金のために常に銀行等に出向くようになった。
- 源泉税・社会保険料の支払いがだんだん遅れてきた。
- 小額でも高利の金や融手で資金調達をしたくなった。

Check 3

借金過多（原因）

- 売掛金以外の債権の回収不能による借入れがある。
- 過大な設備投資による借入れがある。
- 赤字が出たときの借入れがある。
- 在庫過大による借入れがある。
- 売掛金回収の遅れ、受取手形の不渡りによる借入れがある。

Danger

経営持続困難

要注意！！

- 手形の買戻しをさせられた。
- 資金調達のため粉飾決算を行った。
- 主力銀行および政府系中小企業金融機関から資金調達ができなかった。
- 能力ある従業員がやめていく。
- 高利の資金を調達した、融手を乱発した。

あなたの企業の「元気度」の結果は？

各項目に が 1～2 個の企業

体力低下

経営状態に体力の低下が表れています。折を見て経営の見直しを！

各項目に が 3～4 個の企業

補給不足

経営状態に体力の補給不足が表れています。速やかに経営の見直しを！

各項目に が 5 個以上の企業

体力消耗

体力が激しく消耗しています。ただちに補給を！！

Danger

危険信号点灯！

早めの相談が必要

適切な処置が必要です。ただちにご相談ください。